

第5学年 音楽科学習指導案

音楽科研究室

題材名 重なり合う音の美しさを味わおう

教材名 「威風堂々 第1番」 エルガー作曲

指導に当たっての基本的な考え方

こ ん な 子 ど も を
<ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な曲と出会い、楽しく歌ったり、楽曲を聴きながら自分たちなりに情景を想像したりするなど、意欲的に音楽活動に取り組むようになってきている。 ○ 曲を聴いて、曲の変化に気づいたり、どんな楽器で演奏されているかを聴いたりすることはできる。しかし、鑑賞活動で感じたことを自分たちで演奏したり、響きの美しさを味わったりする経験が少ない。

こ ん な 教 材 で	こ ん な 支 援 で
<p>教材曲「威風堂々 第1番」は、躍動感あふれる華やかな行進曲であり、オーケストラのたくさんの音が重なり合う響きの美しさを感じ取ることができる曲である。曲の構成ははじまりの部分、(A)躍動感あふれる部分、(B)堂々とした行進の様子を表現した様子表現した部分、おわりの部分からなり、はじめ-(A)-(B)-(A)-(B)-終わりの形式をとる。</p> <p>(A)のはずんだ動きの旋律と(B)のゆったりなめらかな旋律で(A)の華やかな行進の様子と(B)の堂々とした行進の様子を聴きとることができる。また、(B)の部分の繰り返しを聴くことで楽器の重なりや響き、強さの変化を聴きとり、堂々とした華やかな行進の様子を聴きとることに適した教材曲である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 行進の様子的情景画を準備し、華やかな行進の様子を想像できるようにする。 ○ 旋律線をたどらせたり、主旋律を口ずさませたり、リコーダーで演奏させたりして、(A)の旋律が華やかな行進の様子、(B)の旋律がどうどうとした行進の様子を表していることを聴き取らせる。 ○ (A)と(B)の聴き比べをさせることで強さの違いに気づかせ、(B)の行進がだんだん強くなっていっていることからより堂々とした行進の様子を聴き取らせる。 ○ (B)の部分の聴き比べをさせ、管楽器・打楽器の楽器の重なりを聴くことで、よりいっそう華やかな行進の様子を表していることを聴き取らせる。

こ ん な 子 ど も に
<ul style="list-style-type: none"> ○ オーケストラの様々な楽器の音の重なりや響きを感じ取ったり、曲の構成に気づいたりしながら聴くことができる。 ○ 曲想を感じ取り、曲想を生かした表現の工夫をすることができる。

段階	配時	主 な 内 容
導入	1 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「威風堂々 第1番」を聴き、堂々とした曲想や曲の構成をとらえること ○ 主なふしを口ずさみ、旋律をとらえること
展開 終末	1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「威風堂々 第1番」のBを聴き、繰り返しの違いに気づくこと ○ 全体を通して聴き、それぞれの場面での曲想を味わうこと

◇ 本時の目標

- 「威風堂々 第1番」を曲想を味わいながら進んで聴こうとしている。
- 躍動感あふれる部分と堂々とした部分との対比や楽曲全体の構成に気をつけながら曲想を感じ取ることができる。

◇ 準備

- ・鑑賞CD・オーディオプレーヤー・拡大楽譜・王様と兵隊の切り抜き

◇ 展開

学習活動と内容	支援	評価規準
<p>1 「威風堂々 第1番」を聴き、曲を聴いて感じたことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 曲の感じをとらえること <ul style="list-style-type: none"> ・力強い感じ ・堂々とした感じ ・にぎやかな感じ ・激しい感じ ・はく力がある感じ <p>2 どんな行進を表しているか想像しながらきこう。 本時の学習のめあてをつかむ。</p> <p>3 曲の構成について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 5つの部分から構成されていることを知ること ○ 曲の構成について聴き取ること <ul style="list-style-type: none"> ・はじめ－(A)－(B)－(A)－(B)－おわりの形になっていること <p>4 (A)と(B)の旋律線の対比を聴き取る</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ (A)と(B)の旋律線をたどること ○ (A)と(B)の部分をお互いに見せること ○ (A)と(B)の部分はどちらが王様か兵隊か考えさせること <p>5 次時の学習内容を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ (B)の部分を繰り返し聴くこと ○ オーケストラの編成を知ること 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 感じたことを発表させるために学習プリントを用意する。 ○ 曲の大まかな感じをとらえさせるために、曲名の説明をする。 ○ 曲の変化が出たところで挙手をさせる。 ○ はじめ－(A)－(B)－(A)－(B)－おわりの構成を確認する。 ○ (A)と(B)の拡大楽譜を提示する。 ○ はずんだ感じと堂々とした感じを味わうために(A)と(B)の部分の旋律線をたどらせたり、お互いに見せる。 ○ 兵隊と王様の切り抜きを形式の下に提示する。 ○ (B)の部分を聴かせ何か気づいたことがないか考えさせ、次時への意欲を持たせる。 	<p>(鑑)</p> <p>曲の構成に気づきながら聴くことができる。</p>